

# 指定管理導入施設実績評価シート（平成28年度）

	施設所管課	福祉子ども部子ども家庭課
施設名	母と子の家しらゆり	
指定管理者	社会福祉法人湘南学園	
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	
指定管理料	年額44,650,000円(平成28年度)	(総額222,235,000円)
設置目的	母子生活支援施設の運営	
業務内容	母子家庭の母と子を保護すると共に、自立の促進のためにその生活や就労を支援し、退所後も相談や援助を行い、子育ての支援をする。	

主な成果 (自主事業含む)	退所世帯数	目標	- 世帯	⇒	実績	5 世帯
	稼働率	目標	93 %	⇒	実績	80 %
	利用者数	目標	168 世帯	⇒	実績	143 世帯
	【主な自主事業実施による成果】 フードバンクから提供された食品寄贈品の配布を通して、退所世帯の近況確認及び支援を行うことができた。					

総合評価	I ~ IVによる総合評価	総合評価コメント				
	B (良好)	入居者の自立に向けての支援や自主事業などを実施し、事業計画書に基づいた管理運営が行われている。しらゆり職員一人ひとりの母子生活支援施設職員としての意識も高く、様々な研修に積極的に参加し入居者に対して適正な対応をされている。夜間の宿直職員の配置など難しい課題があるが、欠員とならないよう、必要な人員配置に今後も引き続き努めていただきたい。				

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
I 実施体制	<b>施設の設置目的の達成</b> <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	設置目的を理解し目的にあった管理運営をしている。	
	<b>職員の勤務実績・配置状況・労働条件</b> <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	年度途中に確保が難しかった人材を採用され、事業計画書に沿って必要な職員を配置し適正に人事管理が行われている。	
	<b>職員の研修</b> <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	事業計画書に基づく研修のほか、毎月、業務に必要な研修に積極的に参加している。	
	<b>法令等遵守</b> <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	遵守されている。	
	<b>個人情報保護・情報公開</b> <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理办法（実地調査）	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	事業計画書に記載のとおり個人情報の適正な管理に努めている。	
	<b>管理記録</b> <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	業務確認のほかエレベーターのメンテナンス報告、自動車運転報告を適切に行っている。	
	<b>連絡体制</b> <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	十分に連携連絡を行っており、計画書、報告書等も適正に提出されている。	
	<b>緊急時対応</b> <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	防犯、防災等緊急時のマニュアルが整備されており周知されている。	
	<b>《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設 8項目】</b>		B (良好)		B (良好)		

# 指定管理導入施設実績評価シート（平成28年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
II 内容・水準	<b>施設管理</b> □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	適切に運営されている。防犯カメラと夜間警備体制も整えている。
	<b>利用状況</b> □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	増減はあるが定員(世帯)に近い利用実績である。
	<b>利用者対応</b> □ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行つたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	入所母子が2年を目処に自立できるよう適正な自立支援を行っている。
	<b>事業運営</b> □ 事業計画書に則り、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	事業計画書に基づき、毎月入所者向けに魅力的な事業を実施している。
	<b>維持管理</b> □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	点検実施者(委託先)により総合点検を実施している。また毎月施設等の管理上、気がついたことがあれば報告を受けている。
	<b>情報提供</b> □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていったか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	基準を満たしている (※しらゆり独自のホームページはないが、法人ホームページを活用している)	B (良好)	法人のホームページにより情報発信に努めている。
	<b>環境配慮</b> □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	使用しない部屋や廊下の消灯、ごみの分別など省エネルギーへの配慮や環境に対する職員の意識が高く周知徹底されている。
	<b>意見・要望・苦情</b> □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	苦情対応の仕組み整え受け付など掲示している。苦情などの意見は職員間で情報共有し、個々の面談をおして解決されている。
	<b>利用者アンケート</b> □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	利用者アンケートを実施し、また投書箱の設置や個別の相談の中で入居者のニーズを把握できる体制をとっている。
<b>《II総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設9項目】</b>		B (良好)		B (良好)		
III 収支等	<b>経理事務</b> □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	帳簿等適切に管理されている。
	<b>収支状況</b> □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入一支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	予定どおり計画的に執行がなされている。
	<b>経費節減の取組</b> □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	基準を満たしている	B (良好)	使用しない部屋や廊下の消灯など経費節減に対する意識が高く職員間で周知徹底されている。再委託の内容は報告書から妥当である。
	<b>《III総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】</b>	B (良好)		B (良好)		
IV その他	<b>その他</b> □ 入所者に対する各種事業の取組みを行ったか。	実地調査	B (良好)	積極的に事業を実施した。	B (良好)	入居者に喜ばれる多彩な事業を実施している。
	<b>《IV総括》 その他に関する評価【当施設1項目】</b>	B (良好)		B (良好)		
特記事項等 (課題・成果)	<b>【指定管理者】</b> 年度途中からではあるが、職員定数も充足し、十分な体制で入所者支援にあたることができた。また今年度は、昨年に比べ世帯数は9世帯の増だったが、多子世帯が多く、入所者数は74人の増であった。多くの子どもたちがいる中で、新しい職員も慣れ、十分な対応ができるようになつた。 <b>【施設所管課】</b> 総合評価のとおり					

※評価基準:項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

